

一人一研究レポート 書式

A4 1枚に、以下の内容を盛り込んで一人一研究の「報告書」を作成します。
提出原稿は、学年末に冊子として配布します。

研究テーマ（問題文を書く）

サブテーマ（解決の答えなどを書く）

屋内でのつまづき転倒を減らしたい

～つま先が上がった靴下を履いたり、玄関に椅子を置く～

研究者 1年〇組〇番 屋代花子

1. 研究目的（問題意識）

- なぜこのテーマにしたのかを書く
（この内容は研究テーマと似たものに）
例：「屋内でのつまづき転倒に注目した理由は、同居中のおばあちゃんが、それで入院したから・・・」という感じ

2. 現状（先行研究の分析）

- ここには先行研究や先行事例を調べた内容から分かったことを書く。
（例）
現在の状況（事例や数値データ等）
例：転倒による事故の発生件数は〇〇
問題の原因
例：玄関の段差による転倒が多い
既存の対策（すでに行われてる対策）
例：転倒防止用の靴下やスリッパの利用
※自分の考えを述べないこと

3. 研究方法（研究手法）

- どのような手法を用いて調査・実験を行ったかを書く。
文献調査
アンケート調査
実験方法 など

4. 結果・考察（研究のまとめ）

- 調査・実験の結果を示す。
- 結果から分かったことを書き考察を行う。

なるべく数値データを表やグラフにして示す

5. 自分の提案（答え）

- 既存の提案との違いが分かるように書く
（この内容はサブテーマと似たものに）
例：つま先が上がった靴下を履く
例：玄関に椅子を置く

自分の提案の理由（根拠）

- その提案が最初の問題を解決しているか再確認
例：おばあちゃんにスリッパは不向き
例：転倒多発場所が玄関だから

（「検証」まで行った場合は「6. 検証」としその結果をまとめる）

1年「一人一研究要旨集」の指定書式

用紙サイズ 「A4」
文字サイズ 「10.5pt（ポイント）」
字体 テーマは「ゴシック」
本文は「MS明朝」
文字数「52」、字送り「9.8pt」
行数「40」、行送り「18.9pt」
余白 上下左右とも「15mm」
テーマ、サブテーマ、氏名以外は2段組み

※文字数と行数は変更可能

注意事項

- ・オリジナルの提案を1つ入れる
- ・最低1個「グラフ」や「表」を入れる

6. 今後の展望（2年次へ向けて）

7. 引用・参考文献

必ずしも上の1～7の項目でまとめる必要はありません。項目のタイトルは研究の内容によって変わってくるので、まとめやすい（伝わりやすい）項目を自分で設定してください。